



# 日本の“宝島”あまくさ ほんど まちづくり協議会だより



**宝は足元にあり!!**  
本渡まちづくり協議会  
会長 中川 竹治

皆様には、地区振興会の活動を通して、色々な事業に取り組み、地域の発展にご尽力いただいておりますことに心より敬意を表します。

本渡まちづくり協議会では昨年、「まちづくり研修」を企画し、市内で活発な活動をしていらっしゃる振興会を視察し、交流や情報交換をいたしました。また、市外の先進地への視察研修を行い、これからの振興会活動の中心となっていた地域リーダーの育成など、それぞれの地域の活動に生かしていただくために研修を行いました。参加された方からは、大変有意義だったなどの感想をたくさんいただきました。今年も継続できればと考えております。

合併して5年目に入りますが、国内外、天草も例外ではなく、いまだ経験したことのない大変厳しい世の中になりました。デフレになり、景気の低迷、人口の減少、少子高齢化等々問題が山積みです。しかし「私たちの宝は足元にあり！」皆様の知恵と経験、情熱でそれをいち早く見つけ出し発信していけば、元気な天草が必ず実現する！そう信じています。

NHKドラマの「坂の上の雲」ではありませんが、先進国は坂を上り詰め頂上に来ると雲の中、雲は霧、右も左も何も見えません。途上国はまだ登っている途中で、坂の上には雲(目標)が見えます。私たちは、目標を見据え目標に向かって、この素晴らしい愛する天草を住みよい島にして、次の世代についで行こうではありませんか。

「物は見てみる」「人には会ってみる」「足で歩いて行ってみる」私のモットーです。最後になりましたが、この一年が皆様にとってよい年になりますようご祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

CONTENTS

- 会長挨拶 ..... P1
- まちづくり協議会事業報告 ..... P2~4
- イベントてんこもり ..... P5
- ほんどの振興会は元気バイ ..... P6~7
- お知らせ ..... P8

Vol. 4  
2010年 2月1日発行

ほんどの内ま  
平成22年1月1日現在  
(H21.7.1との比較)

【本渡南】	男.....4,371人(0)
	女.....5,028人(-8)
	計.....9,399人(-8)
	世帯数...3,917(+2)
	高齢化率...25.55%
【本渡北】	男.....5,061人(-24)
	女.....5,575人(-3)
	計.....10,636人(-27)
	世帯数...4,400(-12)
	高齢化率...20.94%
【龜場】	男.....1,988人(+18)
	女.....2,328人(+24)
	計.....4,316人(+42)
	世帯数...1,690(+7)
	高齢化率...19.90%
【柞宇土】	男.....392人(+2)
	女.....402人(-2)
	計.....794人(0)
	世帯数...272(+1)
	高齢化率...32.49%
【志柿】	男.....1,505人(+3)
	女.....1,754人(+11)
	計.....3,259人(+14)
	世帯数...1,241(+6)
	高齢化率...23.78%
【下浦】	男.....934人(-4)
	女.....1,109人(-4)
	計.....2,043人(-8)
	世帯数...771(0)
	高齢化率...37.35%
【楠浦】	男.....1,270人(+1)
	女.....1,407人(-6)
	計.....2,677人(-5)
	世帯数...986(0)
	高齢化率...30.93%
【本町】	男.....947人(-10)
	女.....1,048人(-11)
	計.....1,995人(-21)
	世帯数...867(0)
	高齢化率...31.43%
【佐伊津】	男.....1,664人(-1)
	女.....1,938人(-1)
	計.....3,602人(-2)
	世帯数...1,435(+4)
	高齢化率...30.65%
【宮地岳】	男.....314人(-3)
	女.....335人(-5)
	計.....649人(-8)
	世帯数...271(-1)
	高齢化率...42.53%
【合計】	男.....18,446人(-18)
	女.....20,924人(-5)
	計.....39,370人(-23)
	世帯数...15,850(+7)
	高齢化率...25.70%

● 編集・発行  
本渡まちづくり協議会  
【事務局】  
天草市企画部地域振興課内  
(コミュニティ推進係)  
〒863-8631  
天草市東浜町8-1  
TEL 0969-23-1111  
FAX 0969-24-3501

## お知らせ 日本の宝島 “天草”づくり講演会 入場無料

市民の皆さんと行政の協働によるまちづくりを推進するため講演会を開催します。九州各地のまちづくりのアドバイザーとして活躍されている講師を迎え、豊富なアイデアと知識で『まちづくりのヒント』が満載の楽しい講演です。入場無料・当日参加も可能です。皆さんのご参加をお待ちしています。

- 日 時：平成22年2月28日(日) 14:00～[開場13:30～]
- 場 所：五和町コミュニティセンター  
天草市五和町御領669-1 TEL (0969)32-2101
- 講 師：(株)まちづくり計画研究所 代表取締役 今泉重敏 氏
- 演 題：『目からウロコのまちづくり』  
～子どもや孫のため、今を生きるおとなは何か～



講師のプロフィール  
(株)まちづくり計画研究所 代表取締役・まちづくりコーディネーター 今泉重敏 氏  
九州芸術工科大学卒業後、福岡県久山町役場に勤務。主に都市計画、土地利用、まちづくり、建築・開発、一般農政、農業委員会、観光、統計、電算等を担当し、88年退任。民間の調査研究機関を経て、92年まちづくり計画研究所を設立。現在に至る。

【問い合わせ先】 天草市役所 企画部 地域振興課 コミュニティ推進係  
TEL 0969-23-1111(内線1344)

## 本渡まちづくり協議会の委員を公募します。

本渡まちづくり協議会は、本渡地域内の各町地区振興会の会長と公共団体の代表者、公募委員の合計20人で構成され、地域づくりの企画・立案をはじめ、住民と行政との協働によるまちづくりを推進する役割を担うものです。今年6月の任期終了に伴い、協議会の委員を下記のとおり公募しますので、まちづくりに興味のある方のご応募をお待ちしております。

- 募集定員 2名
- 応募要件 旧本渡市内に住所を有し、20歳以上の方
- 応募期限 平成20年3月17日(月)
- 応募方法 はがきに住所、氏名、年齢、職業、応募の動機を書いて下記までご応募ください。  
〒863-8631  
天草市役所 地域振興課 コミュニティ推進係  
TEL0969-23-1111(内線1344)へお問い合わせください。

なお、応募者多数の場合は、本渡まちづくり協議会で選考を行います。

謝  
▼時が経つのは本当に早いものです。昨年の編集後記に「大晦日、無事一年過ぎたことに感謝して、沈む夕日にお礼が言えるように」と書いてから早一年。三千五百五十万六千秒が経りました▼人間日々成長！と唱えつつ、昨年のダイエットという目標は達成どころか更に厳しい状況に。原因は綿密な目標ではなく、俗に言う「たいぎやたいぎやの目標」だったからでしょうね▼それぞれの地区でも地区振興計画書を作成されていいますが、地区が目指す道標としての綿密な目標になるのではないのでしょうか▼今年もあつとという間に過ぎてしまわない内に、「たいぎやたいぎやの目標」ではなく、詳細に計画を立て、目標達成！と頑張れえ！俺！

編集後記





**市外研修①**

今回、初の試みで行った「まちづくり研修事業」の中の市外研修。大分県は豊後高田市の『昭和の町』、中津市山国町の『かかしワールド』を研修してきました。

豊後高田市の『昭和の町』では、案内人制度を利用し、約8年の歳月をかけ復活した昭和の町の散策をしました。過疎化、高齢化に歯止めをかけるため、地元有志や商店街が「一品一店一宝を掲げ、地域一体となって「まちづくり」に取組んでおられ、今では年間30万人の観光客が訪れるようになったそうです。

また中津市山国町では、刈



ご参加ありがとうございました。  
ごぞいいます。

本渡まちづくり協議会では、本年度の取り組みとして、まちづくり研修事業◆人材育成事業を開催しました。

これは、「地域づくり」に触れていただく機会を設けることで、より地域を身近に感じていただくこと、天草市内の地区振興会と交流することにより、ネットワークを築いて自身の地域づくりのヒントにできないか、ということで開催しました。それぞれの研修には、多くの方々にご参加いただき、無事研修を終えることができました。

「ご参加いただいた皆さんありがとうございました。」  
平成22年度での皆さんのご参加をお待ちしております。

# HONDO MACHIDUKURI KYOGIKAI 平成21年度 本渡まちづくり協議会事業報告

## ■まちづくり研修

### 市外研修①

○平成21年11月28日～29日  
昭和の町 豊後高田散策（大分県豊後高田市）  
かかしワールド（大分県中津市）



中にはこんなイタズラ好きも...

## かかしワールド (中津市)

※写真はすべてかかしです。



今では重要な町の働き手です



本物ぞつくりでした



なつかしい風景です



本当に農作業をしているみたいでした

り取った後の田が寂しいという発想で7年前から地区住民の楽しみとして、かかし作りが始まりました。

**視察研修に参加して**

亀場町区長会  
友尻区長 山口 亮

大分県豊後高田市では、懐かしい街並み「昭和の町」づくり、中津市山国町では、休耕田を活かした「かかし」をテーマにまちづくりが展開されていました。どちらも今までは一大観光地化していますが、それまでには地域住民の継続した熱い思いと長い年月がかかっています。

今回の研修で、「まちづくり」とは、地域に住む人がいる限り「ゴール(終わり)」がなく、長い時間が必要であること、そして、今後のまちづくりにおいて、自分が住む地域にとって「核」となるものが何なのかを見つけて出すことが重要であると感じました。また、これからの地域への関わり方で、今までの知識や経験を還元していくことが大切であると思いました。



**市内交流**

○第一回  
平成21年9月29日  
大浦地区振興会【有明】  
21名参加

第一回目として、有明地区の大浦地区振興会を訪ねました。事務局の木村さんがスライドを使って、振興会の取り組みや、現在までの評価・今後の課題を話していただきました。大浦地区から逆の質問もあり、1時間程度の質疑応答(交流)を行い、お互いに刺激をいただいた研修会となりました。

大浦に続いて、五和地域の御領まちづくり協議会を訪ねました。五和情報センターで振興会の活動内容などの話を聞いた後、「御領のまち歩き」を案内人とともに散策しました。途中、昨年、振興会の女性グループが立ち上げた「ふれあい処わだち」に立ち寄り、人気のある高菜万十などをいただきました。グループの立上げから現状問題など、元氣

○第二回  
平成21年10月24日  
御領まちづくり振興会【五和】  
29名参加



な女性グループとの温かい交流ができました。

○第三回  
平成21年12月6日  
高浜地区振興会【天草】  
9名参加

最終回の三回目は、天草地域の高浜地区振興会でした。今回は高浜地区で開催された「歴史散策会」に参加。終了後に交流会を行いました。高浜地区振興会の《賑わい創出》事業や下田南地区振興会の西島さんが、下田南地区振興会の取り組み《ふるさと家族便》事業について話をされました。参加者からは、また話を聞きたいとの意見が多くありました。







### 上島中央広域農道 開通記念健康ウォーク

平成21年11月15日(日)、晴天の下、上島中央広域農道の開通を記念し、上島の本渡・有明・栖本・倉岳・御所浦の名まちづくり協議会と工事に関係のあった事業所が連携して、健康ウォークを開催。島内外から180人の参加があり、眼下に広がる有明海の景色を楽しみながら完成を祝いました。ゴール後は、あったかいだご汁とおにぎりのサービス、お楽しみ抽選会で秋の天草を満喫した一日となりました。

### 閉校式のお知らせ

- ▽本渡中学校 平成22年2月28日(日)
  - 9:00~ 閉校記念式典
  - 10:10~ 記念碑除幕式
  - 13:00~ 閉校記念パーティ(ルグリア)
- ▽本町中学校 平成22年2月14日(日)
  - 9:00~ 閉校記念式典
  - 10:00~ 閉校記念セレモニー
  - 12:00~ 思い出を語る会
- ▽佐伊津中学校 平成22年2月21日(日)
  - 9:30~ 閉校記念式典
  - 10:30~ 記念碑除幕式、思い出を語る会など

## 本渡まちづくり講演会開催

▼平成22年2月20日(土)  
18:00~20:45(18:00~受付)  
▼天草宝島国際交流会館ポルト 3階

**入場無料**

### \*当日スケジュール

- 18:00 環境イベント開始  
【講師】井手尾 真美 氏  
※ダンボールコンポストのパネルの展示  
※竹パウダーの紹介 など
- 19:00 開会  
主催者あいさつ  
来賓あいさつ
- 19:10 講師紹介・講演  
【講師】西嶋 隆明 氏(下田南地区振興会)  
【演題】「地区振興会の新規ビジネス  
~天草ふるさと家族便~」
- 20:30 質疑
- 20:45 閉会

【お問い合わせ】本渡まちづくり協議会事務局  
☎23-1111(天草市役所 地域振興課内)

### 講師のプロフィール



下田南地区振興会  
西嶋 隆明氏

東京で大手外資系メーカーに勤め、2003年に退職し、天草町下田南へ帰郷。入社して5か年は事業部の販売を経験し、その後マーケティング部に勤務。マーケティング部長、新規事業プロジェクトリーダーとして日本のみならず世界を舞台に活躍してきた。日本の常識は世界の非常識を身をもって体験し、また、「新しいことへのチャレンジを安易に拒否することで未来の扉を閉じている」と語る。下田南地区振興会地域づくり部会長、天草ふるさと家族便プロジェクトリーダー。



### まちづくり研修

○平成21年9月12日~13日  
23名参加



まちづくり研修に参加された皆さん



まちづくり計画研究所  
代表 今泉氏

- みやま市南校区まちづくり協議会/福岡県(写真右上)
- まちづくり計画研究所 今泉重敏氏の講演(写真右下)
- 鍛冶屋町通り散策&立山氏の講話(写真左上)
- ひまわり亭 本田節さんとの懇談会(写真左下)

### 人材育成事業

今回の研修は、まちづくりコーディネーターの講演、鍛冶屋町通りの保存についての話、ひまわり亭での本田節さんとの懇談会と、盛りだくさんで、少し欲張りな視察研修となりましたが、充実した研修会でした。

みやま市南校区まちづくり協議会では、計画策定に3年間をかけ、まず校区の魅力と課題を知ることから始め、ワークショップやアンケートを実施。その結果を基に、10年間の将来ビジョンを作成し、現在はその計画に沿って事業を実施されています。その後、まちづくり計画研究所の代表取締役の今泉重敏氏の講演を聞きました。南校区まちづくり協議会など、まちづくりコーディネーターとして活躍されているだけあり、これまでの経験や実績から、まちづくりは笑顔なしではできない▼あるものを見つけるアイデア▼二割六割二割の法則▼安心・安全なまちづくりを柱に、まちづくりを行なう上で必要な要素などを、楽

しく講演いただきました。翌日は、人吉市鍛冶屋町通りの街並み保存と活性化を計る会の立山会長のお話を聞きました。「町並みと景観を今以上に残していきたい」と願う、住民と行政が一体となった取り組みだなあと感じました。

その後、女性による地域づくりの手段として造られた食事処「ひまわり亭」で昼食をとり、オーナーである本田節さんとの懇談会を行いました。当初は本田さんのお話を聞くだけの予定でしたが、「聞くばかりでは楽しくないでしょうから」と、本田さんの気遣いで2日間の研修で感じたことや思ったこと、質問など、参加者が発表し合いながら、研修の反省を行い、より充実した研修会となりました。



### ◎楠浦町ふれあい駅伝・チャレンジ3000m

▼平成22年3月7日(日) 9時00分~受付  
9時30分~開会式  
10時00分~駅伝スタート  
10時40分~3000mスタート

1周3050mのコースを3周する全9区間(1400m・1000m・650m)で小学生以上の健康な方なら誰でも参加できます(先着8チーム)。終了後には、3000mを実施。閉会式終了後には、お楽しみ抽選会を行います。

●2月26日(金)までに楠浦町公民館へお申し込みをお願いします。詳しくは、楠浦地区振興会のホームページ又は楠浦町公民館へ。

### ◎帽子岳歩け歩こう大会

▼平成22年3月21日(日) 午前9時00分~受付  
午前9時30分~開会式・スタート  
▼楠浦町公民館~帽子岳山頂手前の広場まで片道6.2キロ  
飲み物と弁当は各自で持参してください。お楽しみ抽選会・だご汁のサービスがあります。

●3月12日(金)までに楠浦町公民館へお申し込みください。  
【お問い合わせ】楠浦公民館(☎23-4456)

## イベントてんこ盛り

### ◎本町ぶらりウォーク大会参加者募集

本町地区振興会では、自然と史跡に触れながら、各ポイントで問題を解くなど、楽しみいっぱいの「本町ぶらりウォーク大会」を開催します。ご参加ください。

- ▼平成22年2月21日(日)午前9時から(※雨天中止)
- ▼本町公民館をスタート・ゴールとする約5km。
- 参加料:無料  
(未就学児は、保護者の同伴をお願いします。)
- 持参品:筆記用具、水筒など。  
※閉会式の後、豚汁とおにぎりのサービスがあります。
- 表彰:問題の正解数が多い上位3人に賞品を贈呈。また、大会終了後に行うお楽しみ抽選会では、参加者の中から抽選で10人に賞品が当たります。
- 2月18日(木)までに電話またはFAX・電子メール(参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を記入)で本町公民館へお申し込みください。  
【電話・FAX】23-4735  
【電子メール】hormachi-ko@city.amakusa.lg.jp
- 【問い合わせ】本町公民館(☎23-4735)

### 福岡みやま市・人吉市 視察研修に参加して

本渡北地区 田中 一美

9月12・13日の2日間の視察研修に参加しました。

みやま市南校区は、人口4,300人程度の農村地帯ですが、自分たちの住む町を知るために全世帯へのアンケートや、町民による町内ウォッチングなどを経て、まちの現状を知り、10年先の将来像(南校区将来ビジョン)を作成し行動していました。

「笑顔と健康を基本に、思いやり心と人の絆を築く、校区全体が丸ごと楽しい学びの場」というまちづくりの基本理念のもと、市職員OBが核となり、公民館活動を中心に活動されていますが、町民の希望を実現する公民館講座は30講座ほどあり、訪問時も洋服のリメイク講座が楽しげに開催されていました。町の規模は違いますが、自分の住む町が好きという気持ち、まちづくりの基礎になっていると実感した2日間でした。



### 広がるダンボールコンポストの輪

下浦地区振興会 会長 富安 英 猛

町女性部では、昨年11月に行われた先進地視察研修で合志市の「NPO生ごみ研究会」を訪れ、ダンボールコンポストの研修を受けました。研修会は、実物を使った分かりやすく楽しいもので、「未来の子どもたちにきれいな自然の残ったふるさを残したい」という講師の言葉に感銘を受けました。「家庭菜園やガーデニングの堆肥作りが簡単にでき、また生ごみの減量にもつながる」ということで、視察研修後にダンボールコンポストを始められた方は、現在約30名になりました。下浦町にもダンボールコンポストの輪が広がっています。



ダンボールコンポストの説明を受ける女性部の皆さん

### 楠浦よかところ案内人結成

楠浦地区振興会 会長 鬼塚 邦 照

文化遺産や名所旧跡など、楠浦の良いところを町民や観光客に発信する天草観光ボランティアガイド「楠浦よかところ案内人」が結成されました。

郷土に住んでいながら、今まで見過ごしていた楠浦の魅力を再発見することで、郷土に関心をもってもらうとともに、先人が築き上げた歴史・文化遺産を後世に引き継ぐために、今後取り組みます。10名のメンバーが現在、案内に必要な知識の習得のため、勉強会や現地視察などを実施。



楠浦のよかところを現地視察する案内人のメンバー

### 第1回佐伊津町内ウォークラリーを開催！

佐伊津地区振興会 会長 洲崎 豊 裕

佐伊津地区振興会では、今年度の新しい事業として、2月28日(日)に町内ウォークラリーを開催します。町内には、市指定文化財である金浜城石垣や海軍航空隊跡、延命地藏、阿弥陀寺など、歴史的にも価値のある場所があります。これらを中心に町内を巡りながら、地域の良さを再発見してもらおうと計画しました。折りたたみ自転車等の賞品が当たるクイズコーナーや、婦人会会員さん手作りの「ぜんざい」サービスもあります。

振興会では、住民が自分の町に愛着を持つことが、住み良い町づくりにつながるものと考え、住民相互の親睦と融和を図るためのいろんな事業を展開しています。



金ヶ丘にある「神風特別攻撃隊慰霊碑」

# ほんどの「元気」バイ!!

ほんどの地区振興会の取り組みをご紹介します



### 本町の歴史と自然に親しむ

本町地区振興会 会長 松村 悟

昨年12月に矢岳岳さわやか登山を開催しました。新聞でのイベント紹介の効果か、申し込み数が昨年1.5倍180人超となり、遠くは熊本市や玉名地域からの参加者もありました。コース設定がよいと好評で、町外から毎年参加して下さる方も多く、「今年も来たい」「来年もまた来るけん」といったうれしい声が続きました。

2月21日(日)には、本町ぶらりウォークを開催します。こちらも本町の史跡や自然に親しみながら本町の再発見をしてもらうのが目的です。もちろん町外からの参加も可能です。

“本町はよかところ”こうしたイベントで本町の魅力を感じてもらえればと考えています。



早床地区の「百貴の滝」

### 大盛況のふるさと健康まつり

宮地岳地区振興会 会長 龍石 昭 好

昨年11月29日、宮地岳小学校で「ふるさと健康まつり」を開催しました。

午前中は宮地岳小学校の児童による「学習発表会」、午後からは「ゲストステージ」として、熊本の劇団による宮地岳の民話「お辰女様」の公演や、町民による「町民オンステージ」などが行われました。

その他にも「小学校作品展」や「町民文化展」、「バザー・特産品販売」なども行われ、町内外から多数の方々に来場いただきました。



町民オンステージの「寸劇」の様子

### 住民の交流を深める「本渡北地区大運動会」

本渡北地区振興会 会長 中元 利 継

北地区住民の親睦と融和を深めることを目的に、「本渡北地区大運動会」を実施しています。この運動会も歴史を重ね、今年度で31回目の開催。平成13年の第23回大会から、子どもからお年寄りまでのだれもが楽しめる運動会にしようと、巧み競争を中心とした種目内容で実施中です。昨年10月に開催した第31回大会でも、巧み競争や長縄跳び、綱引きなどを実施したほか、初めて取り組んだ30人リレーでは、手に汗握るレースが繰り広げられ、応援する皆さんからも熱く、大きな声援が送られていました。今後、より一層楽しく参加でき、住民の交流を深めることができる運動会となるよう取り組んでいきます。



熱戦が繰り広げられた30人リレー

### 健康で明るいまちづくりを目指して

护宇土地区振興会 会長 富 永 動

护宇土地区振興会では、今年度の重点目標の一つとしていた「地域福祉ネットワーク事業」に取り組みました。これは地域住民がふるさとで安心して生活できるよう、地区活動員が見守りや声かけを行うなど地域で支えあうものです。最初の取り組みとして、民生委員や区長が中心となり一人暮らしのお年寄りなど、対象となられる方を本人の了解を得て決定しました。その後、対象者の近隣住民などに活動員をお願いし、ネットワーク台帳を作成。また、活動員を対象とした研修会も実施し、現在活動していただいています。今後ますます支えあい意識が高まり、安心して生活できる地域となることを期待しています。



支援者研修会の様子

### 本渡南地区シンボルマークが決定!

本渡南地区振興会 会長 海江田 雅 靖

今年度、本渡南地区住民が、より一層一体感を持つことを目的に、一目で「本渡南」をイメージすることができるシンボルマークのデザインを募集しました。多数の応募があり、地区振興会役員や絵心のある先生らによる審査の結果、図のイラストをシンボルマークに決定しました。

本渡南旗も作り、この旗の下、地区住民が一致団結して様々な行事を実施できればと思っています。皆様に覚えていただければ幸いです。

#### デザイン説明

2色(青緑色・朱色)を使い、南の「み」の字の中央に祇園橋(朱色)を配し、南地区の団結を力強く表現しました



本渡南地区シンボルマーク

### ファミリーアグリチャレンジ

亀場地区振興会 会長 高村 功

子どもたちの健全育成と思い出づくりを目的に、青少年育成部会が主管となり、親と子の農作業体験と食育推進事業「ファミリーアグリチャレンジ」を実施。参加した子どもたちは、カライモの植え付けから収穫、料理までの一連の作業を体験することで、農業の大変さ、食べ物の大切さ、協力する喜びを経験しました。また、町の文化祭では、事業のPRのため収穫したカライモで「いきなり団子」を作って販売しました。また、2月には、お雛様を予定しています。

今後も、亀場町で育つ「亀っ子」たちに年中行事、地域行事を伝えるとともに、大人と子どもの交流の場をつくり、安心して生活できる環境づくりを目指します。



カライモを使った料理に挑戦する亀っ子

### 『志柿町敬老会』!!

志柿地区振興会 会長 右山 拓 士

志柿地区振興会では毎年9月に、志柿町敬老会を志柿・瀬戸小両校区区会で開催しています。振興会が設立される以前は、校区ごとに行っていた行事の一つでしたが、会場を瀬戸小体育館として町民皆でお祝いしています。

昨年9月13日に対象者約550名中、約半数の250名の方々に参加いただき、新型インフルエンザが心配されるなか、対策の検討会議を重ねたことにより、何事もなく無事に行うことができました。式典では、小学生による歌作文の発表、米寿・白寿の記念品贈呈などがあり、式典終了後には昼食をとりながらの演芸会を、芸達者な地区住民のご協力により賑やかに行うことができました。

多くの敬老対象者よりお礼のお言葉を頂き、感謝いたしております。何より、多くの方が笑顔いっぱい、喜んでいただけたことが良かったと思います。



敬老会【演芸を楽しみながら...】